

入 札 公 告(建設工事)

次のとおり一般競争入札に付します。
令和8年7月1日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明

1 工事概要

- (1) 工 事 名 #43建具の更新・その他工事
- (2) 工事場所 航空自衛隊長沼分屯基地
- (3) 工期 契約締結日～令和9年3月31日
- (4) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格(以下「防衛省競争参加資格」という。)のうち、「建築一式」のA、B、C若しくはD又は「内装仕上」若しくは「建具」のA、B若しくはCの格付を受けていること。
(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。)
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者((2)の再度級別の格付を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 一般競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)、申請書記載の競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)及び防衛省競争参加資格の資格審査結果通知書(以下「資格審査結果通知書」という。)の提出期限の日から開札の時点までの期間に、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について(防整施(事)第150号28.3.31)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 入札に参加しようとする者の間に資本関係、人的関係又はそれらと同視しうる関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)
- (6) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。
- (7) 情報保全に係る履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないこと。

【契約金額が4500万円以上(建築一式9000万円以上)の場合は、(8)を適用】

- (8) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者(以下「監理技術者等」という。)を当該工事に専任で配置できること。

ア 一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者である。【建築工事の場合】

イ 過去15年の間に同類と認める工事の経験を有する者である(原則、着工から完成まで従事している。)

なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関(旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。)の発注した工事に係るものにあつては、評定合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。

ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。

3 入札手続等

(1) 担当部隊等

千066-0044

北海道千歳市平和無番地

航空自衛隊 第2航空団 会計隊 契約班

TEL:0123-23-3101(内2753)

FAX:0123-23-3382(直通)

担当:関谷

(2) 入札説明書等の交付

ア 交付期間

令和8年7月1日(水)から令和8年7月13日(月)まで

(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「行政機関の休日」という。)を除く。)の毎日、9時00分から16時00分

イ 交付場所

(1)に同じ

ウ 交付書類

入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他契約担当官が必要と認めるもの

エ 交付方法

手交(担当と調整の上、郵送若しくはFAX可)

公告とともに公示している場合は、千歳基地ホームページの調達情報から入手可能である。

(3) 誓約書、申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等

ア 提出期限

令和8年7月13日(月)16時00分

イ 提出方法

持参又は郵送(書留郵便に限る。)若しくは託送(書留郵便と同等のものに限る。)(以下「郵送等」という。)する。

(4) 入札書等の提出期限等

ア 提出期限

令和8年7月30日(木)16時00分

イ 工事費内訳明細書の提出

工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。

ウ 提出方法

郵送等(原則、書留等)

入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書又はその写しを提示する。

(5) 開札の日時及び場所

ア 日時 令和8年7月31日(金)11時00分

イ 場所 航空自衛隊千歳基地会計隊入札室

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
 - (2) 入札保証金
免除。ただし、入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額(見積もる契約金額の100分の5以上)を徴収する。
 - (3) 契約保証金
有。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代え、現金による納付を認めない。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は契約保証金を免除する(引き渡した工事目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものである場合において当該契約不適合を保証する特約を付したものに限る。)。金融機関若しくは保証事業会社の保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1(落札者が低入札価格調査を受けた者の場合は請負代金額の10分の3)以上とする。
 - (4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。
 - ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札
 - ウ 入札に関する条件に違反した入札
 - (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
 - (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準(以下「調査基準価格」という。)を下回っている場合は、予決令第86条の調査(以下「低入札価格調査」という。)を行うので、協力しなければならない。
 - (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
 - (8) 落札者は、情報保全に係る履行体制についての確認のため、(3)による金融機関若しくは保証事業会社の保証書、公共工事履行保証証券又は履行保証保険証券を契約担当官等に提出するまでの間に入札説明書13(5)に記載された資料を提出しなければならない。
 - (9) 適用する契約条項
本工事は、航空自衛隊標準契約条項 建設工事請負契約条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項(工事契約書(請書))を適用する。
 - (10) 契約書等作成の要否
要
 - (11) 資料のヒアリングを行う場合がある。
 - (12) 関連情報を入手するための照会窓口
3(1)に同じ。
 - (13) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加
2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
 - (14) 詳細は、入札説明書による。
- 【契約金額が4500万円以上(建築一式9000万円以上)の場合は、(15)及び(16)を適用】
- (15) 配置予定監理技術者の確認
落札者決定後、配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。
 - (16) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

以上

特記仕様書

- 1 件 名：#43 建具の更新・その他工事
- 2 工事場所：北海道夕張郡長沼町馬追台 航空自衛隊長沼分屯基地
- 3 工 期：自 契約締結日 ～ 至 令和9年 3月 31日
- 4 工事概要：本工事は、建具等の更新を実施するものとする。

5 履行場所及び工法

- (1) #1：撤去工法（はつり工法）
- (2) #2：撤去工法（はつり工法）
- (3) #2：かぶせ工法（カバー工法）
- (4) #49：撤去工法（はつり工法）
- (5) #51：撤去工法（はつり工法）
- (6) #43：一部更新（扉及びフロアヒンジ交換）
- (7) #43：一部更新（扉及びフロアヒンジ交換）
- (8) #56：撤去工法（はつり工法）

6 工種

(1) 仮設工一式

ア 養生（内部改修）	38.8㎡
イ 養生（搬出入路部分）	25.8㎡
ウ 整理清掃後片付け（個別改修）	38.8㎡
エ 整理清掃後片付け（内部改修）	25.8㎡
オ 内部仕上足場（階高4.0m以下 脚立足場改修）	23.5㎡

(2) 撤去工一式

ア カッター入れ	84.8m
イ ビニル床タイル撤去（一般）：#2	0.5㎡
ウ ビニル床タイル撤去（石綿含有）：#43第2庁舎、#56体育館	0.9㎡
エ ビニル幅木撤去（一般）：#1、#2	0.4m
オ ビニル幅木撤去（石綿含有）：#49	0.2m
カ 壁合板・ボード撤去（一重張り・一般）：#2、#56	1.2㎡
キ 壁合板・ボード撤去（一重張り・石綿含有）：#1、#49、#51	1.8㎡
ク 天井合板・ボード撤去（再利用）：#56体育館	0.3㎡
ケ 鋼製戸撤去：SD1（片引き戸枠共）	1.6㎡
コ 鋼製戸撤去：SD2（片開き戸扉のみ）	1.7㎡
サ 鋼製戸撤去：SD3（両開き戸枠共）	3.9㎡
シ 軽量片引きハンガー戸撤去：LS1（片引き戸枠共）	1箇所
ス 鋼製親子開き戸撤去：SD4（親子開き戸枠共）	1箇所
セ アルミ製両開き自在扉撤去：AD1、AD2（両開き自在扉、フロアヒンジ含む。）	2箇所
ソ アルミ製両開き自在扉撤去：AD3（両開き自在扉、枠、フロアヒンジ含む。）	1箇所
タ 建具周囲はつり（RC15cm）	50.4m
チ 発生材積み込みホート・木材・人力（①廃プラスチック類、②がらすくず・コンクリートくず・陶磁器くず）	0.1m³
ツ 発生材積み込みコンクリート・人力	0.8m³
テ シーリング撤去	36.4m

(3) 防水工一式

ア シーリング（MS-2変成シリコン（2成分系）幅10mm×深さ10mm）	36.4m
イ シーリング（PS-2（ポリサルファイド系）幅20mm×深さ10mm）	31.1m

(4) タイル工一式

床タイル（一般床タイル張り）	0.9㎡
----------------	------

(5) 左官工一式

ア 建具周囲モルタル充填（内部建具）：LS1枠廻り	7.9m
イ 建具周囲モルタル充填（外部建具）：SD1、SD3、SD4、AD3枠廻り	33.7m
ウ 外装薄塗材E（ゆず肌状、ローラー塗、下塗1回、主材塗1～2回）	2.4㎡
：SD1、SD3、SD4、AD3枠廻り	
エ 下地調整塗材C-2（こて塗り厚1～2mm程度、コンクリート面）	2.4㎡
：SD1、SD3、SD4、AD3枠廻り	

許可無く工事関係者以外に仕様書を貸出・複製及び閲覧をさせてはならない。

工 事 名 称	#43 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	1/13
図 面 名 称	特記仕様書	縮 尺	—
航空自衛隊長沼分屯基地 日 付 令和8年 月 日			

(6) 建具工一式

- ア L S 1 : スムード S 片引き戸 W900×H2160、扉化粧鋼板 0.6t、枠スチール 1.6t、アルミ 1 式
ガラリ 600×H500、沓摺ステンレス、錆止め塗り (工場 1 回、素地ごしらえ含む)
- イ S D 1 : 重量オーダードア片開き W800×H1980、セミアタイト仕様、矩形窓 540×600 1 式
枠スチール 1.6t、沓摺ステンレス、錆止め塗り (工場 1 回、素地ごしらえ含む)
- ウ S D 2 : 重量オーダードア片開き W830×H2005、セミアタイト仕様、矩型窓 570×600 1 式
枠スチール 1.6t、沓摺ステンレス、錆止め塗り (工場 1 回、素地ごしらえ含む)
- エ S D 3 : 重量オーダードア両開き W1700×H2300、セミアタイト仕様、枠スチール 2.3t 1 式
沓摺ステンレスアタイト型、錆止め塗り (工場 1 回、素地ごしらえ含む)
- オ S D 4 : 重量オーダードア親子開き W1200×H2000、セミアタイト仕様、矩形窓 620×700 枠スチール 2.3t、沓摺ステンレスアタイト型、錆止め塗り (工場 1 回、素地ごしらえ含む)
- カ A D 1 : 両開き自由開きドア W1800×H2000 (フロートガラス入)、フロアヒンジ交換 2 箇所 1 式
- キ A D 2 : 両開き自由開きドア W1800×H2000 (フロートガラス入)、フロアヒンジ交換 2 箇所 1 式
- ク A D 3 : 欄間付両開き自由開きドア W1800×H2450 (欄間、三方枠、沓摺、ガラスを含む。) 1 式
- ケ 同項アからクについては、それぞれ付属金物を含む。

(7) 塗装工一式

- ア 錆止め塗り : 現場 1 回、鉄鋼面 (屋内外) A 種 : 建具表参照 23.0 m²
- イ S O P 塗り : 鋼製建具面 (屋内外) B 種 : 建具表参照 23.0 m²
- ウ E P 塗り : モルタル面 B 種 (素地ごしらえ B 種共) : 建具表参照 6.0 m²

(8) 内外装工一式

- ア 床ビニル床タイル張り (P タイル 300×300) : #2 5 枚
- イ ビニル幅木 (ソフト幅木) : #1、#2、#49 0.6 m
- ウ 天井不燃化粧石膏ボード張り (再利用) : #56 0.3 m²

(9) 産業廃棄物処理 (概算数量)

- ア P タイル (一般) 0.001 t
- イ ビニル幅木 (一般) 0.002 t
- ウ ビニル幅木 (石綿含有) 0.001 t
- エ シーリング 0.004 t
- オ ガラス 0.018 t
- カ 石膏ボード (一般) 0.011 t
- キ 石膏ボード (石綿含有) 0.017 t
- ク 陶磁器タイル (石綿含有) 0.128 t
- ケ コンクリート (石綿含有) 1.44 t

7 一般共通事項

- (1) 本使用書に記載がない事項については、全て公共建築工事標準仕様書 (建築工事編) 令和 7 年度版及び公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) 令和 7 年度版による。
- (2) 本仕様書の複製、工事関係者への貸出し及び閲覧は、官側の許可を受けるものとする。
- (3) 契約相手方は、工事契約締結後速やかに工事入門者を選出し、長沼分屯基地部外者入門規則等に従って入門申請等を行うものとする。
- (4) 工事関係者は、工事現場以外の場所へみだりに出入りしてはならない。
- (5) 工事写真は、各工程毎撮影し、工事完了後カラーの手札版にてアルバム (A4 版) に整理の上、原版とも提出するものとする。
- (6) 使用材料の材種及び製造所は、特記されたもの又は同等品以上とする。ただし同等品以上とする場合は、官側の承諾を受けるものとする。
- (7) 現場代理人等は、常に安全に留意し事故及び災害の防止に努めるものとする。
- (8) 工事中は、他の構造物等に損傷を与えないように十分に注意を払うとともに必要な処置を講じるものとする。万が一、損傷を与えた場合は、速やかに官側に報告するとともに契約相手方の負担により完全に復旧するものとする。
- (9) 契約相手方は、工事終了後完成検査を受けるものとする。その際不具合箇所があった場合は契約相手方の負担において手直しを行い、再び検査を受けるものとする。また、現場代理人は完成検査を受ける場合は、必ず立ち会うものとする。

8 特記事項

(1) 仮設工

- ア 足場を設置する場合は、脚立、足場板等による。
- イ 搬出入路部分 (#1) 及び更新する建具の周辺は、ビニルシート、合板等の適切な方法で養生をおこなう。

許可無く工事関係者以外に仕様書を貸出、複製及び閲覧をさせてはならない。

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	2/13
図 面 名 称	特記仕様書	縮 尺	—
航空自衛隊長沼分屯基地 日 付 令和 8 年 月 日			

- ウ 工事の完成に当たり、建築物等の内外の後片付け及び清掃を行う。
- (2) 撤去工
- ア 撤去に際しては、工事外の部分に損傷を与えないように注意して実施するものとする。
- イ カッター入れは、枠回りのはつり幅10cmとし、両面から切り込み、可能な限り内外装を傷めないように既存建具を撤去する。
- ウ 発生材（金属類）は、ガラス、シーリング材等を除去した後、官側が指定する場所に集積するものとし、発生材報告書及び発生材調書（集積状況写真、重量等記載）を提出するものとする。
- エ 降雨等のおそれがある日は、外部に面するシーリング材の撤去等の作業は行わない。
- オ 石綿含有建材の除去に当たり、石綿障害予防規則に基づき石綿作業主任者を選任し、官側に石綿作業主任者技能講習修了証又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習終了証の写しを提出する。
- カ 石綿含有建材の測定方法、測定時期、測定場所、測定箇所数については、官側が追って示す。
- (3) 防水工
- ア 一日の作業終了後は、原則として、降雨等に対して漏水のないようにシート等の養生を行う。
- イ シーリング材は、JIS A 5758（建築用シーリング材）による。
- ウ 建具廻りは、シーリング（MS-2変成シリコン（2成分系）幅10mm×深さ10mm）とする。
- エ 打継目地は、シーリング（PS-2（ポリサルファイド系）幅20mm×深さ10mm）とする。
- オ 外部に面するシーリング材は、施工に先立ち、粘着性試験（簡易接着性試験）を行う。ただし、同じ材料の組合せで実施した試験成績書がある場合は、官側の承諾を受けて、試験を省略することができる。その際は、施工前に官側へ試験成績書を提出する。
- カ ガラス廻りは、シーリング（SR-1シリコン系）とし、幅、深さ共5mm以上とする。
- (4) タイル工
- ア タイルは、JIS A 5209（セラミックタイル）による。
- イ タイルは陶磁器タイル100角とし、形状、色合は既存のタイルに合わせたものとする。
- (5) 左官工
- ア セメントは、JIS R 5210（ポルトランドセメント）による。
- イ 下地調整塗材は、JIS A 6916（建築用下地調整塗材）による。
- ウ 仕上塗材は、JIS A 6909（建築用仕上塗材）による。
- エ 建具廻りのモルタル充填は、外部に面する部分は、防水材及び凍結防止剤入りとし、実績等の資料を官側に提出する。
- オ 仕上塗材は、外装薄塗材E（ゆず肌状、ローラー塗、下塗1回、主材塗1～2回）とする。
- カ 下地調整は、下地調整塗材C-2（こて塗り厚1～2mm程度、コンクリート面）による。
- キ 気温が5℃以下の場合は施工を行わない。ただし、やむを得ず施工する場合は、板覆い、シート掛け等を行うほか、ヒーター等で採暖する。
- (6) 建具工
- ア 建具の性能及び構造は、JIS A 4702（ドアセット）による。
- イ 建具見本の製作は、必要としない。
- ウ 鋼製及びアルミニウム製建具の耐風圧性、気密性及び水密性の性能等級は、C種とする。
- エ アルミニウム製建具の表面処理は、BB-2種とし、色合いはシルバー調とする。
- オ 鋼製軽量建具の気密性の等級は、A-3とする。
- カ 更新建具の寸法誤差は、±5cmまでを許容範囲とする。
- (7) 塗装工
- ア 塗料を使用する場合のホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆とする。
- イ 建具仕上げの色合いは、鋼製建具をOD調とし、軽量鋼製建具をアイボリー調とする。また、あらかじめ見本帳を提出し、官側と協議したうえで決定する。
- ウ 鉄鋼面の素地ごしらの種別はB種とし、制作工場でおこなうものとする。
- エ モルタル充填後のEP塗装の色合いは、既存の壁色に合わせたものとする。
- オ モルタル面の素地ごしらの種別は、B種とする。
- カ 鉄鋼面錆止め塗料塗りの種別はA種とし、塗装場所は1回目を制作工場、2回目を工事現場とする。
- キ 鉄鋼面合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）の種別は、B種とする。
- ク モルタル面の合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP）の種別は、B種とする。
- (8) 内外装工
- ア ビニル床タイルは、JIS A 5705（ビニル系床材）によるものとし、種類の記号KT、寸法300角、厚さ2mmとし、色柄は既存のタイルに合わせたものとする。

許可無く工事関係者以外に仕様書を貸出、複製及び閲覧をさせてはならない。

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	3/13
図 面 名 称	特記仕様書	縮 尺	—
航空自衛隊長沼分屯基地			
日 付		令和 8 年	月 日

イ ビニル幅木は、高さ100mmとし、色合いは既存のビニル幅木に合わせたものとする。
ウ プリントボード、石膏ボード等は再利用とし、取り外し後は破損のないように適切に管理し、破損が生じた場合は、契約相手方の責任において、新品と交換するものとする。

(9) 産業廃棄物処理（概算数量）

ア 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）に従い適切に処分し、産業廃棄物管理票（E票）の写しを提出する。

(10) その他

ア 建具、内外装等の納まりや取合いに、困難な状況が発生した場合は、官側と調整する。

イ 契約相手方は、以下の書類を官側に提出する。

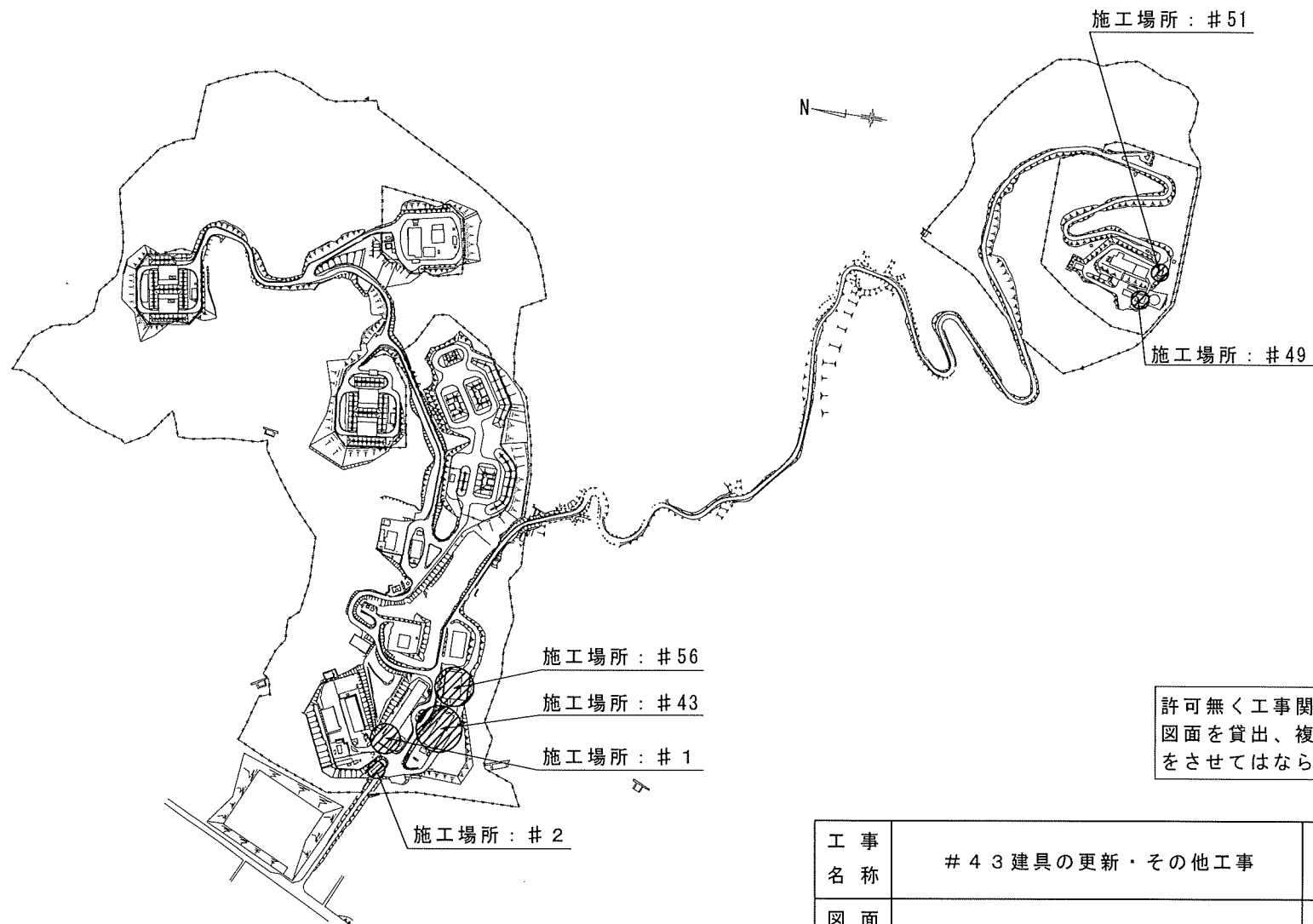
- (7) 実施計画書
- (イ) 建具詳細図
- (ウ) 施工体制台帳及び施工体系図の写し
- (エ) 実施工程表
- (オ) 現場代理人等通知書（官側書式による。）
- (カ) 施工管理技術者の資格等の能力を証明する資料（建築施工管理技士等の証明書の写し等）
- (キ) 発生材報告書及び発生材通知書（官側書式による。）
- (ク) 石綿作業主任者の証明する資格証の写し
- (ケ) シーリング試験成績書（粘着性試験を実施しない場合）
- (コ) 防水材及び凍結防止剤の実績資料
- (サ) 建具の性能を証明する資料
- (シ) 産業廃棄物管理票（E票）の写し
- (ス) 材料の規格証明書
- (セ) そのほか官側の求める書類

ウ 工事現場には、「施工中」等の標示をし、安全及び品質の確保に努めるものとする。

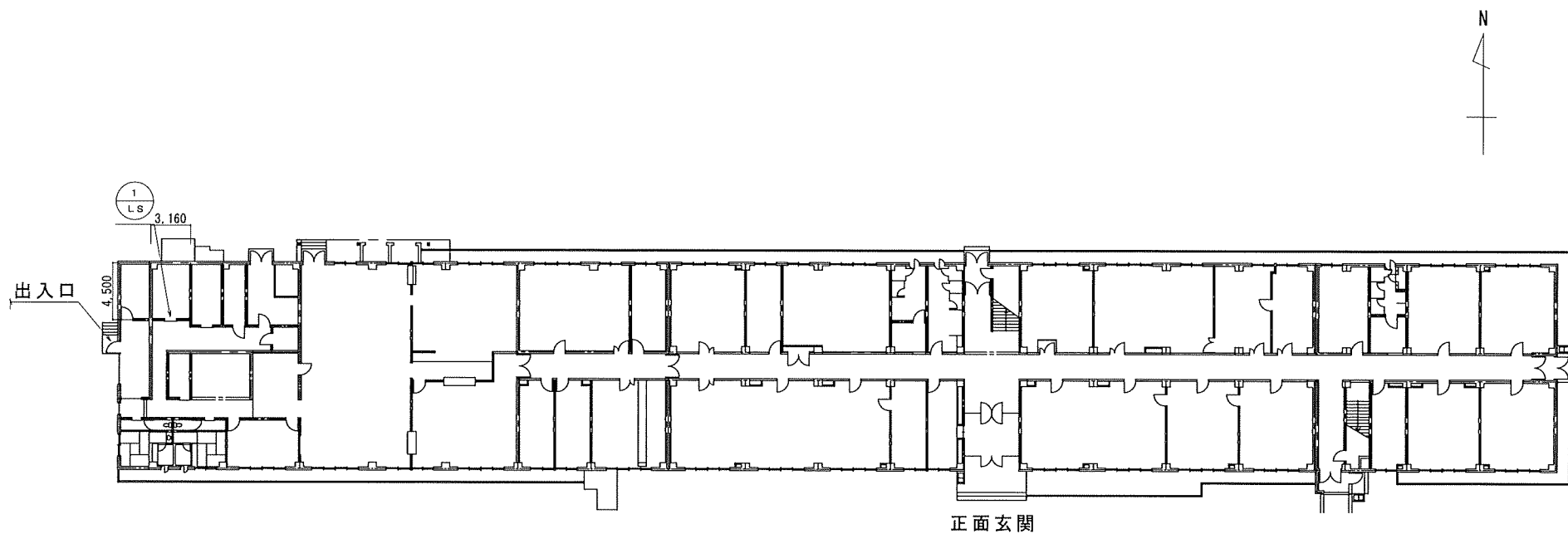
エ そのほか施工に当たり、疑義が生じた場合は、その都度、官側と協議する。

許可無く工事関係者以外に仕様書を貸出、複製及び閲覧をさせてはならない。

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	4/13
図 面 名 称	特記仕様書	縮 尺	—
航空自衛隊長沼分屯基地 日 付 令和 8 年 月 日			



工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	5/13
図 面 名 称	配置図	縮 尺	—
航空自衛隊長沼分屯基地 日 付 令和 8 年 月 日			



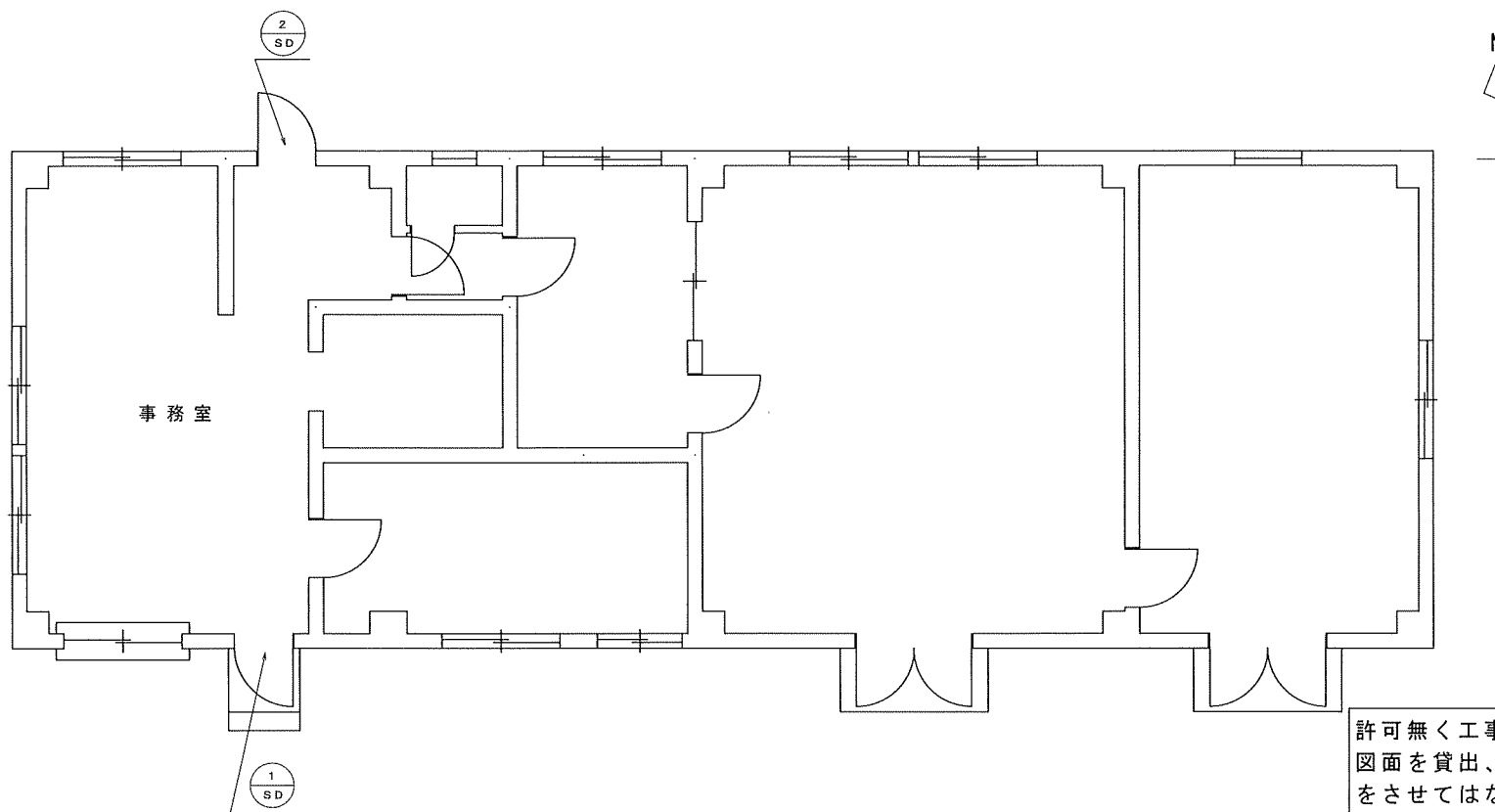
凡例



鋼製片引きハンガー戸撤去更新
(新設: 軽量片引きハンガー戸)

許可無く工事関係者以外に
図面を貸出、複製及び閲覧
をさせてはならない。

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	6/13
図 面 名 称	平面図 (# 1)	縮 尺	1/500
航空自衛隊長沼分屯基地 日 付 令和 8 年 月 日			

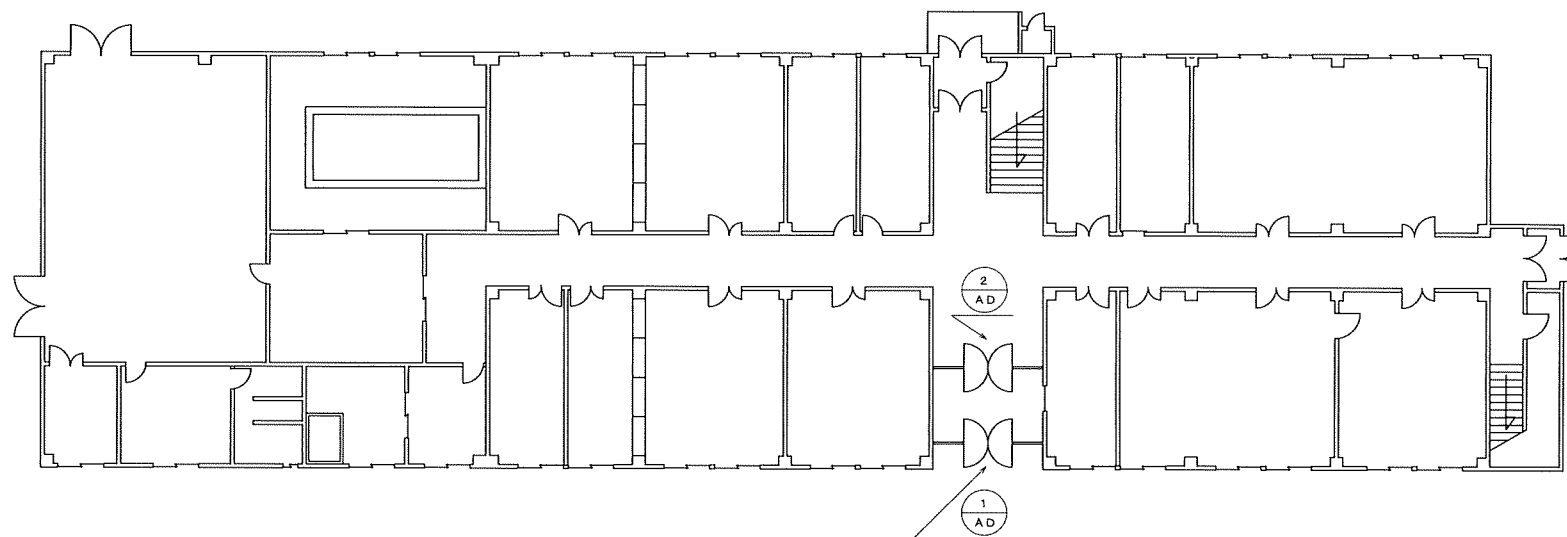


許可無く工事関係者以外に
図面を貸出、複製及び閲覧
をさせてはならない。

凡例

	鋼製片開き戸撤去更新（既設三方枠（木製）は、三方枠（スチール）に更新）
	鋼製片開き戸更新（カバー工法）（既設三方枠（木製）は、三方枠（スチール）に更新）

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	7/13
図 面 名 称	平面図（# 2）	縮 尺	1/100
航空自衛隊長沼分屯基地 日 付 令和 8 年 月 日			



正面玄関

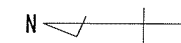
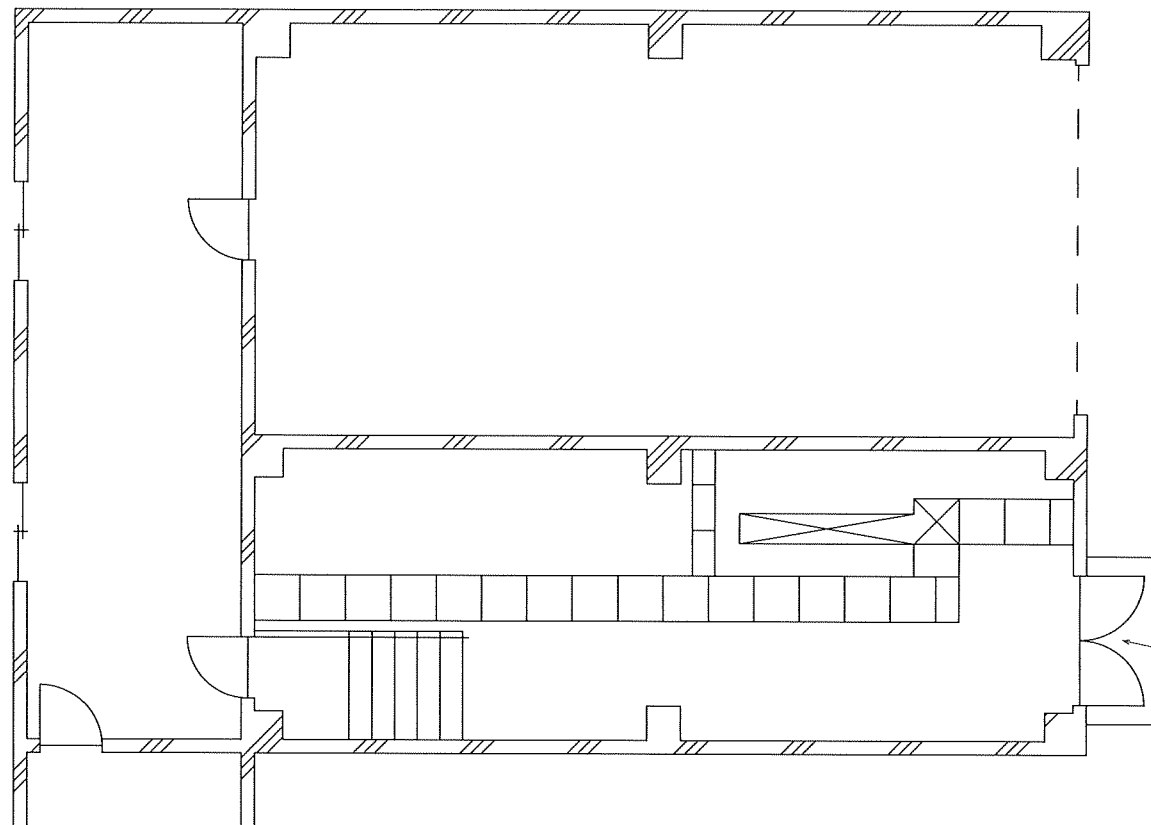
許可無く工事関係者以外に
図面を貸出、複製及び閲覧
をさせてはならない。

凡例



アルミ製両開き自在扉フロアヒンジ更新

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	8/13
図 面 名 称	平面図（#43）	縮 尺	1/500
航空自衛隊長沼分屯基地			
日 付	令和 8 年	月	日



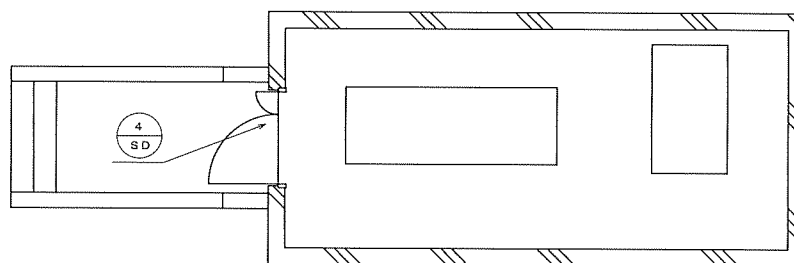
3
SD

許可無く工事関係者以外に
図面を貸出、複製及び閲覧
をさせてはならない。

凡例

4
SD 鋼製両開き戸撤去更新

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	9/13
図 面 名 称	平面図（#49）	縮 尺	1/100
航空自衛隊長沼分屯基地 日 付 令和 8 年 月 日			



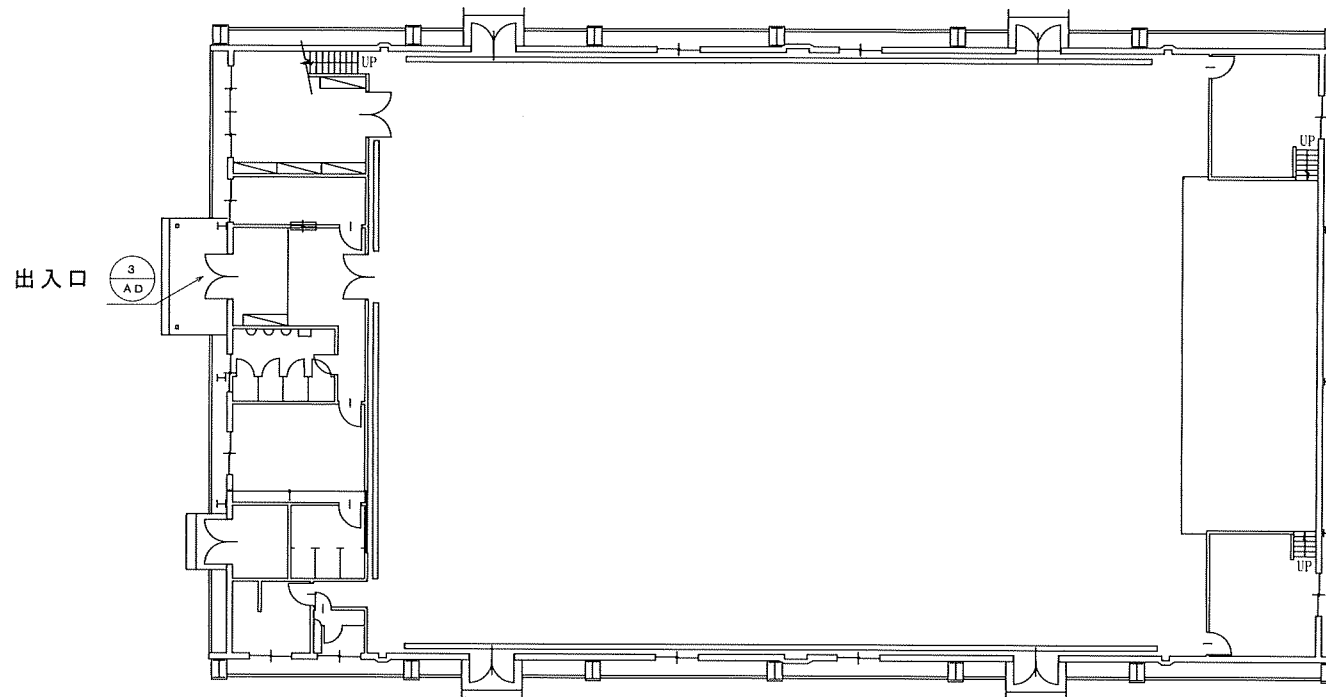
許可無く工事関係者以外に
図面を貸出、複製及び閲覧
をさせてはならない。

凡例



鋼製親子開き戸撤去更新

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	10/13
図 面 名 称	平面図（#51）	縮 尺	1/100
航空自衛隊長沼分屯基地			
日 付	令和 8 年	月	日



出入口

3
AD

N

許可無く工事関係者以外に
図面を貸出、複製及び閲覧
をさせてはならない。

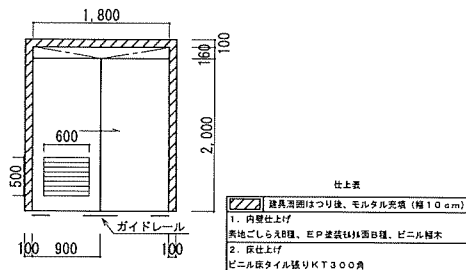
凡例

2
AD

アルミ製両開き戸撤去更新

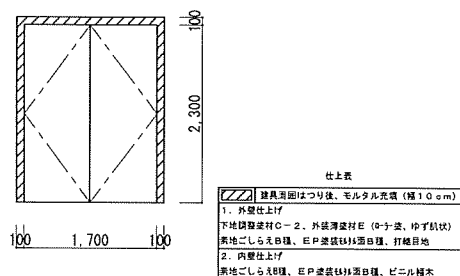
工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	11/13
図 面 名 称	平面図（#56）	縮 尺	1/300
航空自衛隊長沼分屯基地			
日 付	令和 8 年	月	日

① LS 軽量片引きハンガー戸撤去更新（撤去工法）



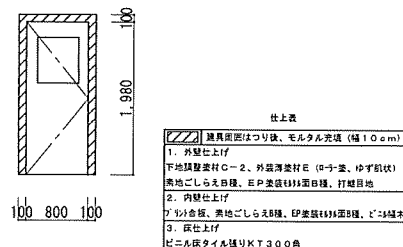
場所	# 1
見込	枠 2 7 5
硝子	—
塗装	S O P
付属金物	リッド錠1本、引き（押）棒（抗菌）1本、標準金具セット1式 制動装置（本体）1式、エンドストッパー1個、戸当り1個 ガイドレール一式

③ SD 鋼製両開き戸撤去更新（撤去工法）



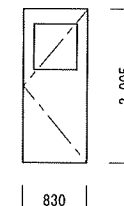
場所	# 49
見込	枠 1 0 0
硝子	—
塗装	S O P
付属金物	丁番6枚、グレモン錠一式 シリンダー（グレン用）1個、三方枠（スチール） 水切り（内部下）、ドアクローザー（ストップ付き）

① SD 鋼製片開き戸撤去更新（撤去工法）



場所	# 2
見込	枠 9 0
硝子	ワイヤー入り6.8t（W600×H630）
塗装	S O P
付属金物	丁番3個、レバーハンドル錠1本、ドアクローザー（ストップ付き）1本 三方枠（木製からスチールに更新） 戸当り（フック付）1個

② SD 鋼製片開き戸更新（カバー工法）

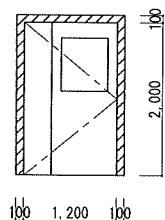


場所	# 2
見込	枠 9 0
硝子	ワイヤー入り6.8t（W600×H630）
塗装	S O P
付属金物	ドアクローザー（ストップ付き）1本、戸当り1個 丁番3枚、レバーハンドル錠1本 三方枠（木製からスチールに更新）

許可無く工事関係者以外に
図面を貸出、複製及び閲覧
をさせてはならない。

工 事 名 称	# 4 3 建具の更新・その他工事	図 面 番 号	12/13
図 面 名 称	建具表①	縮 尺	1/100
航空自衛隊長沼分屯基地 日 付 令和 8 年 月 日			

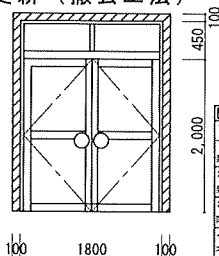
④
SD 鋼製親子開き戸撤去更新（撤去工法）



仕上表	
建具取付はつり後、モルタル充填（幅100mm）	
1. 外壁仕上げ	
下地調整塗材C-2、外装調整材E（9-1塗、ゆず脱状）	
裏地ごしらえ白種、EP塗装（14面白種、打鍵目地）	
2. 内装仕上げ	
裏地ごしらえ白種、EP塗装（14面白種）	

場所 #51
見込 枠90
硝子 型板5t（W620×H700）
塗装 SOP
付属 ドアクローザー（ストップ付き）1個、ケースロック1個
金物 T番6枚
戸当り（フック付）

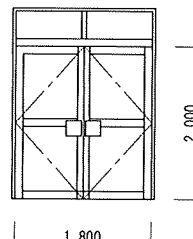
③
AD アルミ製両開き自在扉（ランマ付）
撤去更新（撤去工法）



仕上表	
建具取付はつり後、モルタル充填（幅100mm）	
1. 外壁仕上げ	
下地調整塗材C-2、外装調整材E（9-1塗、ゆず脱状）	
裏地ごしらえ白種、EP塗装（14面白種、打鍵目地）	
2. 内装仕上げ	
裏地ごしらえ白種、EP塗装（14面白種）	
3. 床仕上げ	
陶磁器タイル100角	
4. 天井仕上げ	
不燃化粧石膏ボード張り（再利用）	

場所 #56
見込 枠100
硝子 扉 ワイヤ入り6.8t（W750×H850）
硝子 ランマ フロート5t（W350×H870）
塗装 —
付属 フロアヒンジ（90°ストップ付き）2基、押棒2
金物 本締め錠一式、戸当り2個
三方枠（アルミ製）

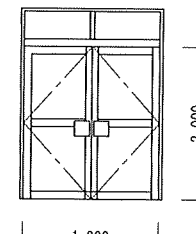
①
AD アルミ製両開き自在扉（外倒し窓付）
撤去更新（扉、フロアヒンジ交換）



仕上表	
床仕上げ	
陶磁器タイル100角	

場所 #43
見込 枠100
硝子 フロート5t（上部W720×H850、下部W720×H820）
塗装 —
付属 フロアヒンジ（90°ストップ付き付）2基、押棒2本
金物 本締め錠1式

②
AD アルミ製両開き自在扉（ランマ付）
撤去更新（扉、フロアヒンジ交換）



仕上表	
床仕上げ	
陶磁器タイル100角	

場所 #43
見込 枠100
硝子 フロート5t（上部W720×H850、下部W720×H820）
塗装 —
付属 フロアヒンジ（90°ストップ付き付）2基、押棒2本
金物 本締め錠1式

許可無く工事関係者以外に
図面を貸出、複製及び閲覧
をさせてはならない。

工事 名称	#43 建具の更新・その他工事	図面 番号	13/13
図面 名称	建具表②	縮尺	1/100
航空自衛隊長沼分屯基地 日付 令和8年 月 日			

一 般 競 争 参 加 資 格 確 認 申 請 書

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

令和8年7月1日付けで入札公告のありました、#43建具の更新・その他工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当する者でないこと及び添付書類の内容について事実と相違と相違ないことを誓約します。

記

- 1 同種の工事の施工実績を記載した書面
- 2 配置予定の技術者の資格等を記載した書面
- 3 契約書の写し
- 4 工程表を記載した書面（工程表の提出を求める場合のみ）

以 上

注1）4項は提出者のみ記載して下さい。

同種の工事の施工実績

会社名

工事名称等	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	受 注 形 態 等	
工事概要	構 造 形 式	
	規 模 ・ 寸 法	
	使用機材・数量	
	施 工 条 件	
	そ の 他	
CORINS登録の有無		有（CORINS登録番号 ） 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

配置予定の技術者

会社名

項 目		
氏 名		
最 終 学 歴		
法令による資格・免許		
工事概要	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	従 事 役 職	
	工 事 内 容	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号) 無
申請時における他工事の従事状況等	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 期	
	従 事 役 職	
	本工事と重複する場合に対処措置	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号) 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

※工程表は、契約担当が必要と認める場合、徴取

工 程 表																																															
工事名：# 4 3 建具の更新・その他工事																																															
会社名：																																															
項 目	単 位	数 量	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月											
			10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20													
■ 工程管理に対する技術的所見																																															

年 月 日

誓 約 書

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名
電 話 番 号

弊社は、過去5年間に防衛省発注の工事（業務）を完成（完了）・引渡ししておりますが、その際、契約条項に則り守秘義務に努めておりました。今回、本工事（業務）を受注する際には、過年度の契約と同様に、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

年 月 日

誓 約 書

契約担当官

航空自衛隊第2航空団

会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

電 話 番 号

弊社は、本工事（業務）を受注する際には、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

入札書

貴通知・公告に対し、入札（見積）及び契約心得・工事に係る入札心得書・標準契約条項等承知の上、下記のとおり提出致します。

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

入札者
住所
会社名
代表者電話番号
代表者名
代理人氏名
代理人電話番号

- 1 件名： #43建具の更新・その他工事
2 工事場所： 航空自衛隊長沼分屯基地
3 工期： 契約締結日～令和9年3月31日

総額 ￥

工事内訳

件名(品名)	規格	単位	数量	単価	金額
直接工事費	仕様書のとおり	式	1		
共通費					
I 共通仮設費		式	1		
II 現場管理費		式	1		
III 産業廃棄物処分費		式	1		
IV 一般管理費等		式	1		
	以下余白				
工事価格		式	1		

【法定福利費相当額】	円
(法定福利費積算過程)	

委任状

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

下記の番号に ○ の付記のある
入札に関する権限を代理人 に委任します。

件名: #43建具の更新・その他工事

- 1 入札及び見積に関する事項
- 2 契約締結の権限
- 3 代金の請求及び領収に関する権限
- 4 復代理人選任の権限
- 5 上記の外、本件に付随する一切の権限

委任者 (住所)
(会社名)
(代表者名)

受任者 (住所)
(会社名)
(代理人)

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

工事費内訳明細書

工事名	#43建具の更新・その他工事
工事場所	航空自衛隊長沼分屯基地
工期	契約締結日～令和9年3月31日

住所
会社名
代表者名
代理人

注:内訳書については、業者名を記載しないものとする。

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名：〇〇〇〇工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額
道路改良		式	1		
道路土工		式	1		
掘削工		式	1		
掘削		m3	10,000		
...		...			
直接工事費		式	1		
うち材料費		式	1		
うち労務費		式	1		
共通仮設費		式	1		
共通仮設費（率計上）		式	1		
純工事費		式	1		
現場管理費		式	1		
うち法定福利費の事業主負担額		式	1		
うち建退共制度の掛金		式	1		
工事原価		式	1		
うち安全衛生経費		式	1		
一般管理費等		式	1		
工事価格		式	1		
消費税相当額		式	1		
工事費計		式	1		

注）本内訳書は、第1回の入札に際し提出を求めるものである。

注）発注者が提示する本工事の数量総括表の工種、種別、細別に対応して単価、数量、金額を記入するものとする。

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名：〇〇〇〇工事

工事内訳

名称	数量	単位	金額	備考
直接工事費	1	式		
うち材料費	1	式		
うち労務費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
うち建退共制度の掛金	1	式		
工事原価のうち現場労働者の法定福利費の事業主負担額	1	式		
工事原価のうち安全衛生経費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		

直接工事費 種目別内訳

名称	摘要	数量	単位	金額	備考
直接工事費					
I 庁舎	構造、規模 新築	1	式		
II 囲障	新設	1	式		
III 構内舗装	新設	1	式		
IV 屋外排水	新設	1	式		
V 植栽	新植	1	式		
計					
共通費					
共通仮設費		1	式		
現場管理費		1	式		
うち建退共制度 の掛金		1	式		
工事原価のうち 現場労働者の 法定福利費の 事業主負担額		1	式		
工事原価のうち 安全衛生経費		1	式		
一般管理費等		1	式		
計					
合計（工事価格）		1	式		
消費税等相当額		1	式		
総合計（工事費）		1	式		

直接工事費 科目別内訳

[illegible]

直接工事費 中科目別内訳

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
I 庁舎					
1. 直接仮設		1	式		
計					
2. 土工		1	式		
計					
3. 地業	(1) 地業	1	式		
	(2) 既成コンクリート杭地業	1	式		
	(3) 場所打ちコンクリート杭地業	1	式		
計					
4. 鉄筋	(1) 躯体	1	式		
	(2) 外部仕上	1	式		
	(3) 内部仕上	1	式		
計					
5. コンクリート	(1) 躯体	1	式		
	(2) 外部仕上	1	式		
	(3) 内部仕上	1	式		
計					
...					

直接工事費 細目別内訳

[illegible]

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名	〇〇事業（〇〇） 道路改良工事
-----	-----------------

工種等	金額（円）
道路改良	A
土工	a
法面工	b
擁壁工	c
雑工	d
直接工事費	A（a + b + c + d）
うち材料費	
うち労務費	
共通仮設費	B
現場管理費	C
うち法定福利費の事業主負担額（※1）	
うち建退共制度の掛金	
一般管理費等	D
工事価格	A + B + C + D
うち安全衛生経費（※2）	

※1 建築用の場合、「工事原価のうち法定福利費の事業主負担額」

※2 建築用の場合、「工事原価のうち安全衛生経費」